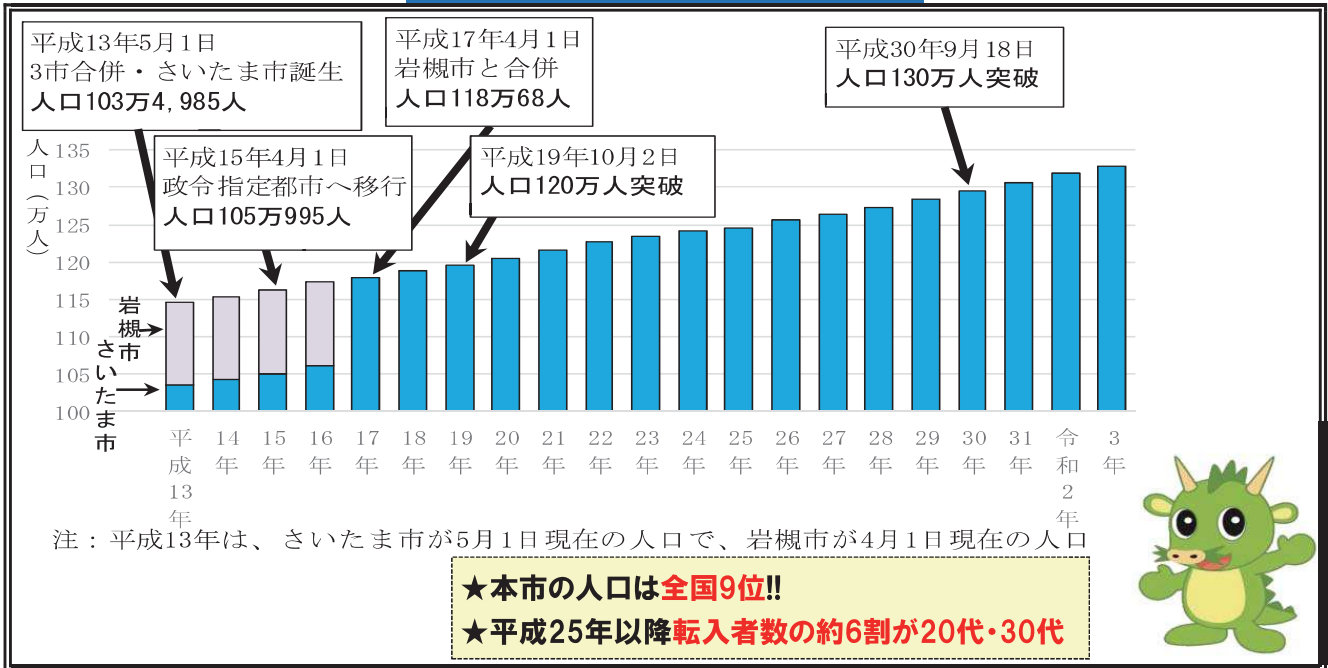
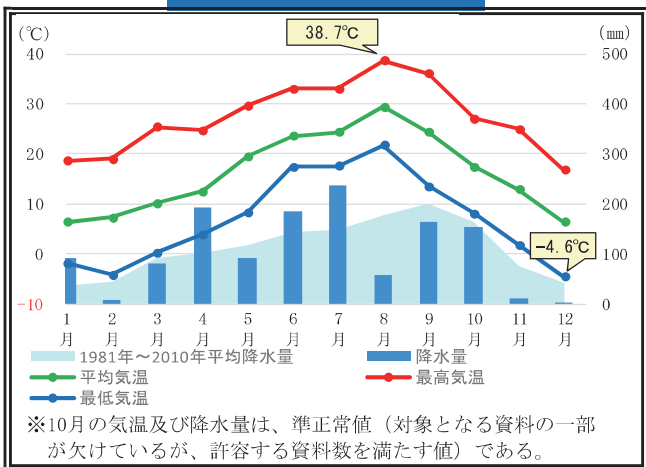


グラフでみるさいたま市

人口の推移 (各年4月1日現在)



気象(令和2年)



交通(令和2年)

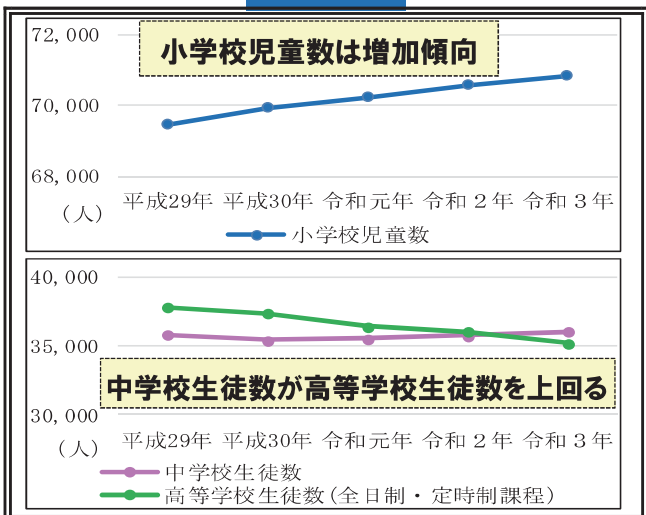
市内駅別の乗車人員(1日平均)ランキング

大宮(JR)	188,576人
浦和(JR)	74,053人
大宮(東武)	50,736人
南浦和(JR)	44,714人
武蔵浦和(JR)	41,451人
北浦和(JR)	40,419人
さいたま新都心(JR)	39,284人
東大宮(JR)	24,373人
東浦和(JR)	22,500人
与野(JR)	21,788人
大宮(ニューシャトル)	18,468人
宮原(JR)	18,284人
岩槻(東武)	13,883人
南与野(JR)	13,795人
土呂(JR)	12,306人

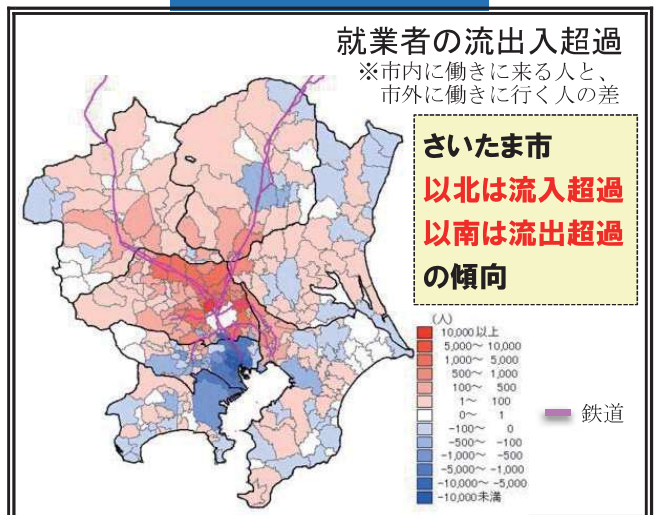
大宮駅(JR)はJR東日本エリアで7番目に多い

【参考】
1位→新宿
2位→池袋
3位→横浜

教育



労働(平成27年)

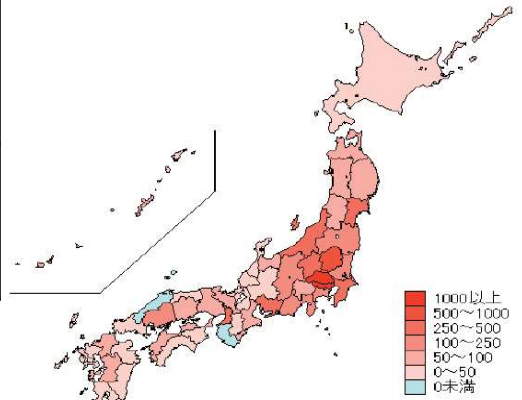


人口異動(令和2年中)

人口増減数		
順位	政令指定都市	増減数
1	さいたま市	10,444
2	大阪市	9,543
3	福岡市	8,538
4	川崎市	7,263
5	横浜市	5,167
6	札幌市	2,262
7	千葉市	2,210
8	仙台市	1,872
9	相模原市	301
10	名古屋市	△ 690

人口増減数の内訳			
	順位	政令指定都市	増減数
自然増減	1	川崎市	1,213
	2	福岡市	702
	3	熊本市	△ 992
	4	さいたま市	△ 1,081
	5	岡山市	△ 1,118
社会増減	1	大阪市	19,266
	2	横浜市	13,366
	3	さいたま市	11,525
	4	札幌市	10,107
	5	福岡市	7,836

転入超過数
(転入数－転出数)



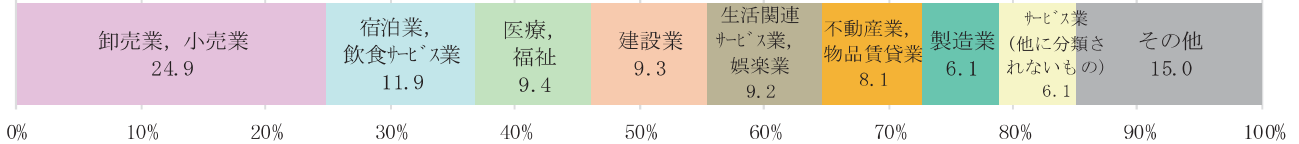
- ★人口増減数が**全国1位**
- ★他の政令指定都市に比べて人口増加数が多い
- ★さいたま市への転入超過数をみると、
ほとんどの都道府県に対して転入超過



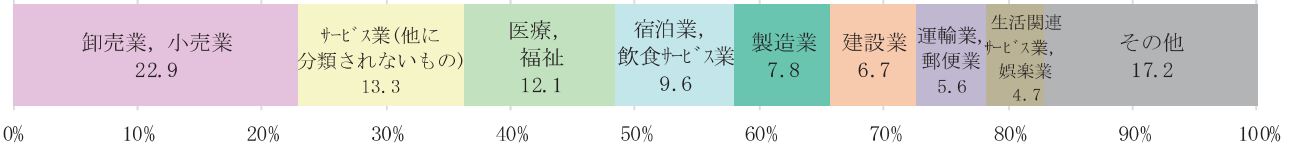
産業別の状況(平成28年)

産業構造をみると、事業所数・従業者数ともに**卸売・小売業が最も多い**

事業所数：41,330事業所



従業者数：509,450人



財政(令和3年度当初予算)

全会計予算総額は

10,557億円

【参考】

一般会計⇒6,118億円

特別会計⇒3,189億円

企業会計⇒1,250億円

